



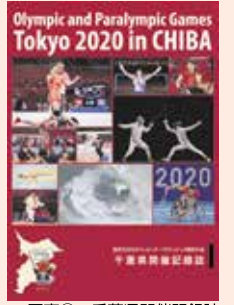
提供:成田国際空港(株)



写真④



写真⑤



写真⑥ 千葉県開催記録誌

- 昭和49年(1974年) 千葉県人口400万人
- 昭和53年(1978年) 成田空港開港(写真③)
- 昭和58年(1983年) 千葉県人口500万人
- 平成元年(1989年) 幕張メッセ開業(写真④)

- 平成14年(2002年) 千葉県人口600万人
- 平成19年(2007年) 東京湾アクアライン開通(写真⑤)
- 平成19年(2007年) 「チーバくん」が「ゆめ半島千葉国体」のマスコットキャラクターとして誕生(写真⑤)

- 平成23年(2011年) 東日本大震災が発生
- 令和3年(2021年) 東京2020オリンピック・パラリンピック開催(写真⑥)
- 令和2年(2020年) 地質年代の区分の一つが「チーバアン(千葉時代)」という名称に決定

989年) 平成元年(1989年) ~ 平成31年(2019年) 令和元年(2019年) ~

- 昭和51年(1976年) 柏井浄水場オゾン処理施設稼働 オゾンの力でおいなどを分解(写真5)
- 昭和53年(1978年) 千葉県営水道給水人口200万人
- 平成5年(1993年) 福増浄水場通水開始

- 平成16年(2004年) 県水お客様センターを開設
- 平成18年(2006年) 千葉県庁内から本局が幕張庁舎に移転
- 平成19年(2007年) ちば野菊の里浄水場第1期施設通水開始(写真6)
- 平成19年(2007年) 「ポタリちゃん」が千葉県営水道事業のマスコットキャラクターとして誕生

- 平成23年(2011年) 東日本大震災による給水区域内での大規模な断減水の発生(写真7)
- 平成28年(2016年) 「千葉県水道局」に「千葉県企業庁工業用水部」を組織統合
- 令和元年(2019年) 「千葉県水道局」と「千葉県企業土地管理局」が組織統合し、「千葉県企業局」となる

- 令和6年(2024年) ちば野菊の里浄水場第2期施設通水開始予定(写真6)
- 令和7年(2025年) 千葉県庁近隣に新庁舎完成予定



写真5



写真5 オゾン発生処理装置の内部



当時の工事の様子



写真7

写真6

令和4年度 上水道事業決算の概要

千葉県企業局上水道事業の令和4年度決算については、給水収益が横ばいの中、電気料金高騰に伴い、動力費が昨年度より22億円増加したことなどにより純利益が昨年度より46億円減少し39億円となりました。

今後も経営が厳しさを増すことが予想される中、老朽化した浄・給水場施設や水道管路の更新・整備などを「中期経営計画」等に沿って計画的に事業を実施できるよう、社会情勢による影響等に留意しながら、健全経営に努めてまいります。

